

日時: 2026年2月28日(土)

13:00~17:00

場所: 熊本学園大学 高橋記念ホール



くまもと

ほんもの

きょういく

# 熊本から本物のインクルーシブ教育を!

インクルーシブ教育は、障害や背景を問わず、子どもが  
共に学ぶ仕組みです。国際的に推進が求められている中、  
日本や熊本では課題が残っており、本フォーラムでは  
実践や事例を共有し、共生社会への道を探ります。

さんかひ むりょう

参加費: 無料

手話通訳・要約筆記あります  
託児 (事前申し込みが必要です)

12時30分



受け付け はじ  
受付を始めます

13時00分



かいかい  
開会

13時20分



ほうこく  
報告

報告① 「熊本でのインクルーシブ教育への取り組み」

植田洋平 (自立生活センター・ヒューマンネットワーク熊本事務局長)

報告② 「子どもたちから学ぶ『特別』『普通』とは? 分けることは、必要?」

東絵美 (重度知的障害を伴う自閉スペクトラム症のある子どもの母親、

ともまなネットくまもと)

報告③ 「通常学級と支援学校とを経験して」

橋口侑果 (熊本学園大学大学院社会福祉学研究科修士課程大学院生)

全国報告 「学校バリアフリーと当事者参画

～インクルーシブ教育の環境整備について～

尾上浩二 (DPI日本会議副議長、内閣府障害者施策アドバイザー)

14時30分



やす じかん  
休み時間

14時40分

だいにぶ きちょうこうえん  
●第二部 基調講演

14時40分

きょういく じつけん  
「インクルーシブ教育はいかに実現できるか」



こくに よしひろ  
小国喜弘 さん

どうきょう だいがく だいがくいん きょういくがく けんきゅうか そうごうきょういく かがく せんこう きょうじゅ  
(東京大学大学院教育学研究科 総合教育科学専攻教授)

せんもん きょういく にほん きょういく じっせん し  
専門はインクルーシブ教育・日本の教育実践史

15時40分



だい さんぶ  
●第三部 パネルディスカッション

コーディネーター

ほり まさつぐ くまもとがくえん だいがく しゃかいふくし がっか きょうじゅ  
堀正嗣 (熊本学園大学社会福祉学科教授)

パネリスト

うえだ ようへい ひがし えみ はしごち ゆか  
植田洋平、東絵美、橋口侑果  
ひろおか むつみ ほごしゃ かわぐち ひさお きょういん  
廣岡睦美 (保護者)、川口久雄 (教員)

アドバイザー 小国喜弘、尾上浩二

16時50分



へいかいあいさつ し  
閉会挨拶・お知らせ

17時00分



さんか きぼう かた かき もう こ  
参加をご希望の方は、下記のQRコードかURLから申し込みください。

ちょくせつ じむきょく くまもと たんどう うえだ でんわ  
直接事務局 (ヒューマンネットワーク熊本 担当: 植田) にお電話いただいてもかまいません。



もう こ  
申し込みQRコード



096-366-3329

<https://forms.gle/4rLw35rM7YvuqdS87>

しゅさい くまもと ほんもの きょういく  
主催: 熊本から本物のインクルーシブ教育を!タウンミーティング実行委員会  
じっこういいんかい

きょうせい ほうじん にほんかいぎ  
共催: NPO法人DPI日本会議